

## 薄暮時、夜間事故の防止

～ 点灯せ！ 生死を分ける ハイビーム ～

平成30年「秋の全国交通安全運動」の実施  
平成30年9月21日(金)～平成30年9月30日(日)までの10日間

JR北海道、「秋の踏切事故防止キャンペーン」を実施  
2018年9月21日(金)から9月30日(日)までの10日間

### 事故多発時間帯は特に注意!!

#### ① 午前中

- ◆交通量が多く、先を急いでいる人が多い時間帯です。  
深呼吸をするなど、急ぎの気持ちをコントロールしましょう。
- ◆特に、「10時～12時」は事故多発時間帯です。気を張って、しっかりと安全確認しましょう。

#### ② 昼～夕方

- ◆集中力が低下し、眠気をもよおす時間帯です。  
コメントリー運転（呼称確認）をするなど、集中力を維持しましょう。  
特に、薄暮時は、視認性が悪くなりますので、早めのライト点灯を心がけましょう。
- ◆走行中に眠気を感じたら、無理をせず休憩を取りましょう。

#### ③ 夜間

- ◆視界が悪く、見落としが発生しやすい時間帯です。  
ヘッドライトは上向きライトを基本とし、  
こまめな切り替えで、歩行者、自転車の早期発見に努めましょう。

### スーパーの駐車場 「止めようと・・・踏み間違い」

8メートル下の線路上に転落 男性けが

2018年9月25日 19時53分

25日午後4時ごろ、埼玉県のスーパーの駐車場から、男性会社員（71）が運転する乗用車がフェンスなどを突き破り、約8メートル下のJRの線路上に転落した。男性は軽傷。所沢署の事情聴取に「車を止めようとして、アクセルとブレーキを踏み間違えた」と話しているという。車はフェンスに向かって前向きに直進し、金属製の車止めと高さ約1.2メートルのフェンスをなぎ倒して落下したという。

### 道内の通学路で、一斉取り締まり

朝の通学時間帯は、運転手が急いでいてスピードを出すこともあり、安全確認がおろそかになりがち  
横断歩道の近くに歩行者がいたら、先に通してあげるなど、余裕を持った運転

2018年09月25日 12時09分

秋の全国交通安全運動にあわせて25日朝、道内の100か所あまりの通学路で一斉に交通違反の取り締まりが行われました。この取り締まりは、子どもたちを事故から守ろうと全国一斉に行われたものです。ことしに入ってから6月には札幌市西区で下校中の男子高校生がトラックと衝突して死亡する事故が起きています。札幌北警察署の交通第一課長は、「朝の通学時間帯は運転手が急いでいてスピードを出すこともあり、安全確認がおろそかになりがちだ。横断歩道の近くに歩行者がいたら先に通してあげるなど余裕を持った運転を心がけて。」

### 交差点 直進の高速バスと右折の乗用車が衝突

乗用車の助手席の20代女性が軽傷

◇交差点の右折は・・・十分に余裕を持って、直進車・歩行者に注意し、行いましょう◇

2018/9/25(火) 7:00

24日午後8時半ごろ、宮城県の交差点で、直進する高速バスと、右折しようとした乗用車が衝突しました。この事故で乗用車の助手席に乗っていた20代の女性が打撲を負いましたが軽傷だということです。

### 渋滞中の車に追突し、飲酒運転発覚 23歳女を逮捕

◇違反だと・・・分かってやってる、『飲酒運転』 「飲酒運転は事故でなく犯罪」◇

2018/9/24(月) 18:45

24日午前11時すぎ、福岡県で軽乗用車が、渋滞で停まっていた乗用車に追突する事故があり、軽乗用車を運転していた飲食店従業員の23歳の女が酒気帯び運転の現行犯で逮捕されました。警察官が女を調べたところ、呼気から基準値の4倍近いアルコールが検出されたため、女を酒気帯び運転の現行犯で逮捕しました。